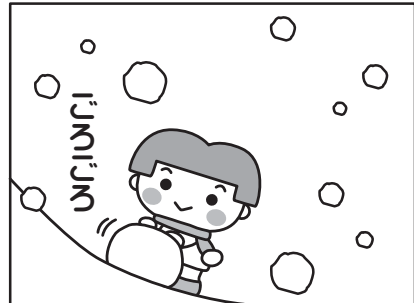


ほんこのころも

作 本町かずこ

ゆきだるま



目は石。口、眉は枝で。作ってみてね

善意の窓

正面玄関を飾る門松

12月24日、篠宮勝美さん（白坂、写真右）から、大型の門松一対が寄贈され、正月期間中、本庁舎正面玄関に飾られました。なお、中央公民館にも寄贈されました（写真左は田子勝さん）。



復興を願う大鏡餅

12月24日、市公設市場の白河青果株式会社（菊池俊一郎社長）から、二段重ねで重さ49.70kg（よくなれ）の大鏡餅が寄贈され、正月期間中、本庁舎1階ロビーに飾られました。



2万個のチューリップ球根

12月25日、フラワーワールド（和知繁蔵社長）から、チューリップの球根2万個が寄贈されました。球根は、市内の幼稚園、小・中学校に配付されました。



高校受験合格を願う祈願米

1月21日、JA東西しらかわ（鈴木昭雄組合長）から、生徒の高校受験合格を願い、山本不動尊（棚倉町）で祈願した同JAブランド米の「みりよく満点米」が表郷中に寄贈されました。



■話題 Report



価格は850円。なお、上り線では「白河高原清流豚のソースカツ丼」(880円)が提供されています。

白河ブランド肉を使用した絶品カツ丼で初代王者を目指す！

白河高原清流豚のミルフィーユカツ丼



■人物 Report Special Interview

箱根駅伝を走った感想はどうか。

初めての舞台で、今まで感じたことのないくらい緊張しました。自分としては満足できる走りではありませんでしたが、優勝できてうれしく思います。とても良い経験になったので、今後の糧にしたいです。

今年の抱負を聞かせてください。

昨年は直前で足を痛めてしまい、チームに迷惑を掛けました。今回の駅伝では自分の区間で2位の大学に差を詰められたので、チームの仲間に助けてもらったと思っています。今年は4年生としてチームの中心になるので、主軸としてチームを引っ張り、連覇を目指します。今後は精神面、身体面でさらに成長して、出雲・全日本・箱根の「3大駅伝」すべてに出場しチームに貢献したいです。

白河でもたくさんの方が応援していました。市民の皆さんにメッセージをお願いします。

白河の方々の横断幕や応援がとても励みになりました。自分が生まれ育った白河の皆さんに喜んでもらえてうれしく思います。これからも感謝の思いを忘れず頑張ります。

今井選手の胸には、優勝の証である金メダルが輝いていました。

新春の風物詩、第90回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）は、東洋大学が2年ぶり4度目の総合優勝を果たしました。その4区を走ったのは、本市出身の今井憲久選手です。その力走は東洋大の優勝に貢献するとともに、市民にも勇気と感動を与えてくれました。1月8日、優勝報告に訪れた今井選手が広報白河のインタビューに答えてくれました。



今井 憲久 選手
Imai Northisa

1992年生まれ、本市出身。東北中、学法石川高卒。東洋大3年。

■イベント Report

白河ご当地キャラ・ヒーローフェスタ in だるま市

市公認キャラクターのダルライザーをはじめ、大阪の地球戦士ゼロスや茨城の時空戦士イバライガーなど、全国のご当地ヒーローが集結するほか、県内のご当地キャラクターが登場します。また、地元のおいしい食べ物を販売するコーナーもあります。ぜひお越しください。

●日時 2月11日(祝)午前10時～午後4時

●会場 JR白河駅前イベント広場

●「白河ご当地キャラ・ヒーローフェスタinだるま市」実行委員会事務局（白河商工会議所内） ☎3101

